

# サムエル



暗唱聖句は、日本聖書協会の新共同訳聖書と2とおりのせています（上・新改訳 下・新共同訳）

主よ、お話してください。  
しもべは聞いております。

Iサムエル3:9

主よ、お話してください。  
しもべは聞いております。

サムエル上3:9

「神様。わたしに男の子をさずけてくださるなら、その子を神様のためにおささげします。」長い間、子どもがいなかったハンナの心からの祈りに神様はこたえてくださいました。男の子を産んだハンナは、その子をサムエルと名づけ、主の宮で神様のご用をする祭司エリにあずけました。サムエルはエリの手伝いをして神様に仕え、神様にも周囲の人にも愛されて成長しました。ある夜、サムエルは、「サムエル、サムエル」とよぶ声を聞きました。エリによばれたのかと思いましたが、それは神様の声でした。「主よ、お話してください。しもべは聞いております。」この日から少年サムエルは、神様のことばを聞いて伝える預言者となりました。

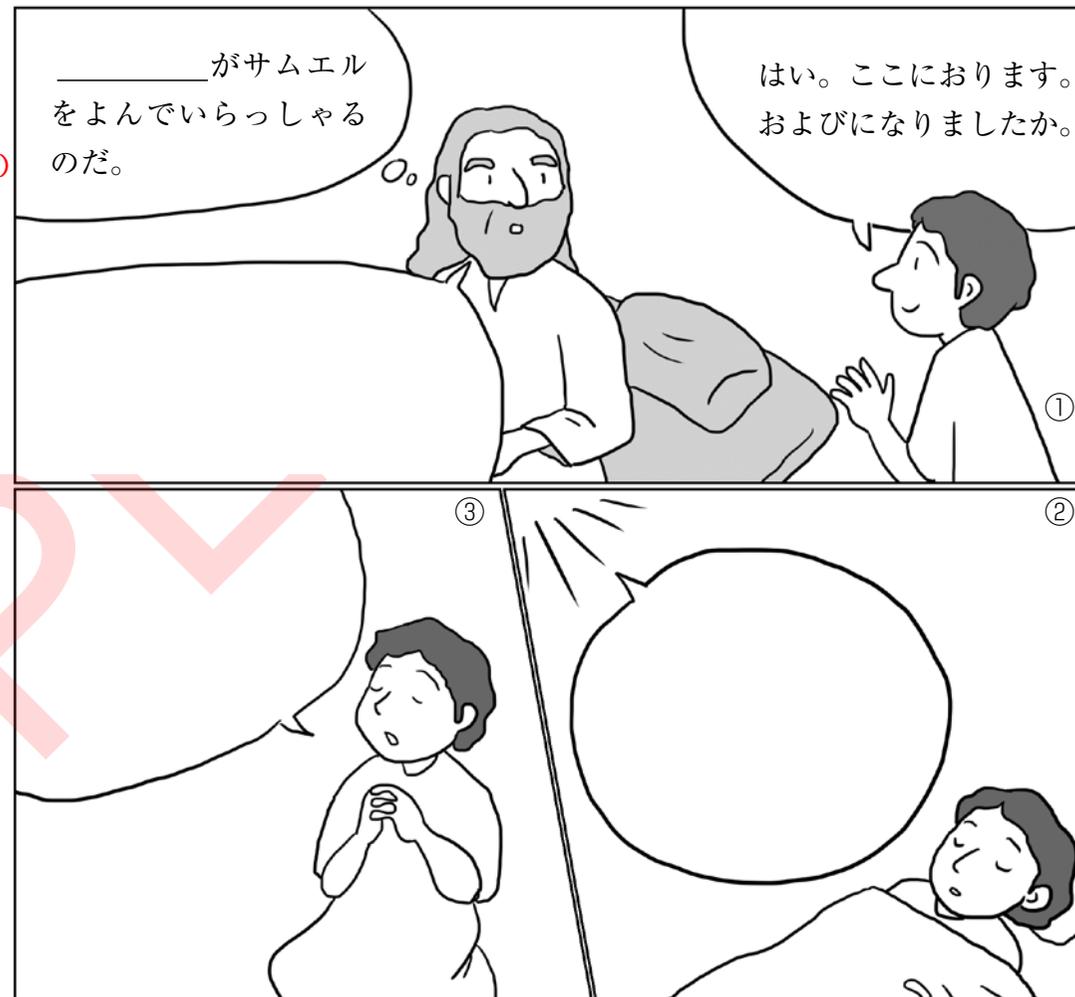
**お祈り** わたしにも語りかけてくださる神様に感謝します。今年も神様のことばをしっかりと聞き、心にたくわえることができますように。

各設問は、聖書を開いて答えを考えます。

1 サムエルはどんな少年でしたか。（Iサムエル2:26）

\_\_\_\_\_にも \_\_\_\_\_にも \_\_\_\_\_。

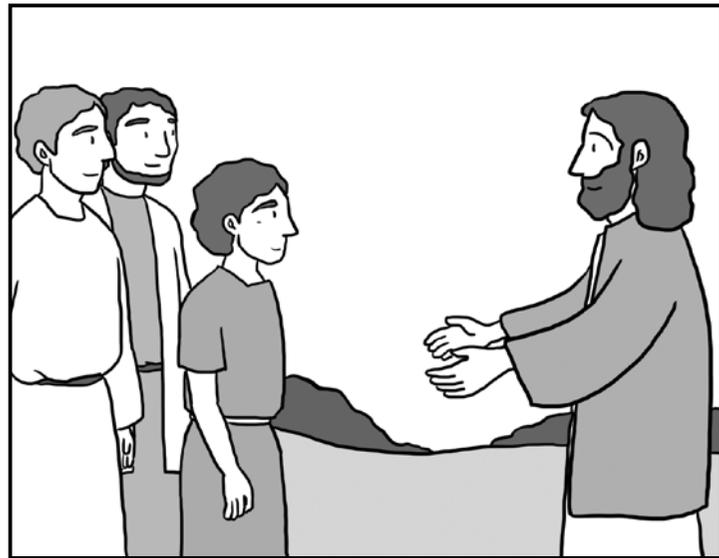
2 ふきだしにせりふを書きましょう。（Iサムエル3:8～10）



3 神様は今、わたしたちにどのような方法で語りかけてくださるでしょうか。

4 聖書のことばを読むとき、教会でメッセージを聞くとき、どんな心で向き合うことが大切だと思いますか。（Iサムエル3:9）

# 選ばれたダビデ



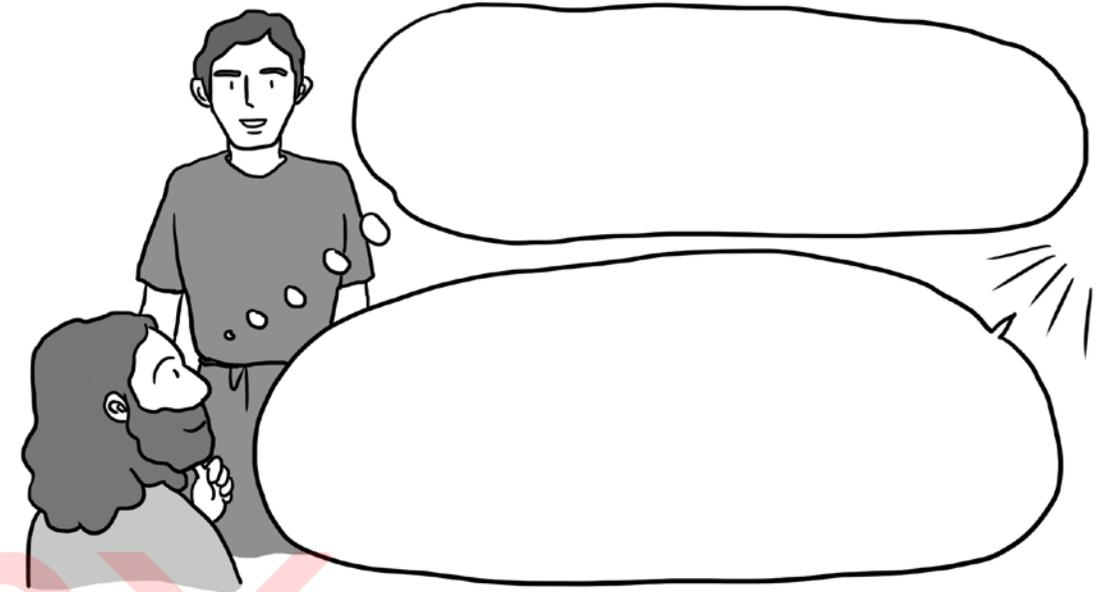
人はうわべを見るが、  
主は心を見る。  
Iサムエル 16:7

人は目に映ることを  
見るが、  
主は心によって見る。  
サムエル上 16:7

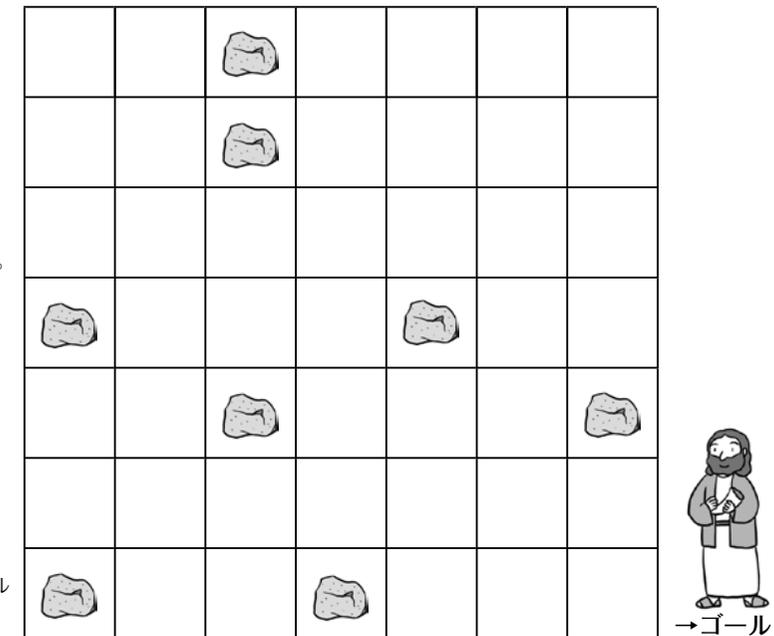
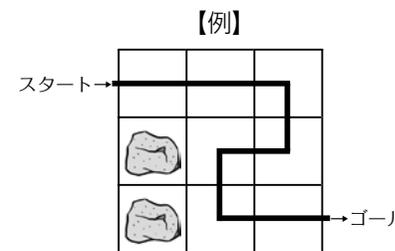
「ベツレヘムに住むエッサイをたずねなさい。彼の息子の中に、サウルのかわりになる王を見つけたから。」預言者サムエルは神様のことばにしたがい、エッサイの息子たちに会いに行きました。長男のエリアブはすらりと背が高く、いかにもりっぱな外見だったので、「この人が新しい王だろう」とサムエルは思いました。しかし神様は、「この者ではない。人はうわべを見るが、主は心を見る」とおっしゃいました。神様がお選びになったのは、8人兄弟の末っ子のダビデでした。ダビデは心から神様を信じる少年でした。サムエルはダビデに、神様に選ばれたしるしの油注ぎをしました。

**お祈り** わたしの心が神様に喜ばれるものでありますように。

1 エッサイの長男エリアブを見た時、サムエルはどう思いましたか。神様は、何とおっしゃいましたか。(Iサムエル 16:6~7)



2 ダビデをサムエルのもとに連れていきましょう。(岩のマス以外のすべてのマスを通り、同じマスは2回通らない。ななめには進めない)



3 神様に選ばれたダビデは、どんな心の少年だったと思いますか。Iサムエル 16:12のダビデのようす、またIサムエル 16:18のダビデの評判から想像してみましょう。